



学習療法ってなあに？

学習療法とは、大脳の前頭前野を活性化させることにより、機能を回復させ、認知症を予防改善するものです。

『音読と計算を中心とする教材を用いた学習を学習者と支援者がコミュニケーションを取りながら行うことにより、学習者の認知機能やコミュニケーション機能、身辺自立機能などの前頭前野機能の維持・改善を図るものである。』と定義されており、近年注目されてきています。

読み書きや音読・計算問題など、その日の入居者様の気分に合わせて問題を選んでいきます！！



ひだまりの家では頭の体操を行っています！！

ひだまりの家では、週に2回頭の体操を取り入れています。職員と入居者様が一对一でゆっくり取り組める時間にもなり、今後も継続して行っていく予定です。

最初は、なかなか気乗りしない入居者様もおられました。職員と一緒にすることで今では集中して行っている姿がみられます。

一人でやるのは苦手でも、協力して行うことでやる気にもつながるようです。



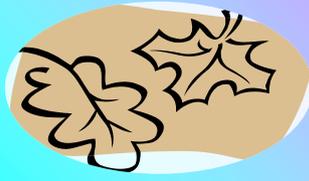
ひだまり日記

9月20日(土)にひだまりの家とひなたの家と合同で、芋煮会を行いました。当日は曇り空で外で食べれるか入居者様も不安がっていましたが、ご飯を作り終える頃には天気も良くなり、喜んでいました。

普段はあんまり食べれない方も芋の子汁をおかわりしたり、最初は外に出るのを迷っていた方が「外で食べるのはとても美味しいね。」「これ、美味しいからあなたも食べてみて。」と入居者同士の会話もはずんでいました。

余興では、ギターの弾き語りに合わせて、合いの手のしながら、北国の春や明日があるさ等を歌って楽しまれていました。

秋晴れの日、真人山を眺めていたBさんが「この山はすぎだらけだな」と。今日は絶好の行楽日和という事で、皆さんで皆瀬ダムまで紅葉狩りドライブに行きました。稲川を越えると「うどんたべでなやあ」三梨を越えると「ここはベゴだな」と話に花が咲きました。いざ皆瀬に着いてみるも少し散り始めていました。しかしダムまで下り対岸へと渡ると綺麗な紅葉が見えてきました。青空と併せて見事な景色でした。お土産を購入し、後ろ髪を引かれる思いでしたがその場を後にし、帰路に着きました。帰園後お土産でお茶をしましたが、紅葉の話よりお土産に夢中になり『花より団子』ではなく『紅葉より団子』となっております。



得意なことを いつまでも...

①きっかけ

Aさんは働き者で「何かしていないと退屈だ。」と口癖のように言われるようになりました。そんな時、Aさんは若い頃よく編み物をやっていたと話されていました。

②アプローチ内容

若い頃によくやっていたという編み物をお渡ししました。久しぶりにやる編み物で編み方を忘れて職員に聞きながら帽子など夢中で編まれていました。

“認知症”と一言で言っても、一人一人様々な障害や症状を抱えています。そのため、お世話をさせて頂く側もその方をよく理解し、その方に合ったケアを常に考え実践していく必要があります。今回ここでは、ひだまりの家に入居されている女性Aさんとの関わりや私達の取り組みをご紹介します。

③行ってみて

編みあがった帽子を他利用者様にプレゼントされ皆さん気に入ったご様子で毎日帽子を被っている方もおられます。それを見たAさんはとても嬉しそうに「他にも欲しい人がいたら作ってあげる。」と、やる気満々です。

少しの工夫やきっかけで入居者様の日常が充実した物になるのだなと感じました。

フラダンス

12月3日(水)に湯沢婦人会の皆様がフラダンスのボランティアに来園して下さいました。

最初は緊張していた方も音楽が始まると曲に合わせて手拍子をうって下さる方、歌を歌って下さる方ととても楽しまれておりました。演目が終わったあと「私も昔フラダンス習っていたのよ。」などと入居者様同士で会話がはずんでおりました。



ボランティアに 来てみませんか??

ひだまりの家では、ボランティアに来て下さる方を募集しております!

入居者さんとの話し相手や踊り、演奏などどんなことでもかまいません!お気軽にひだまりの家へお越し下さい☆とてもゆっくりしているので、時間が過ぎるのを忘れてしまうかもしれませんよ♪



職員紹介

11月1日よりひだまりの家に異動になりました。高橋由佳です。笑顔をやさず、元気に頑張ります。入居者様のご家族様に信頼される職員になれるよう、日々努力していきたいと思っております。宜しくお願いします。

編集後記

平成26年も残り1カ月余りとなり、寂しさを惜しむ声がチラホラ聞こえてきている今日この頃です。来年はどんな年になるか楽しみです。1年間ありがとうございました。来年もよろしくお願ひ致します。

発行・編集/認知症対応型共同生活介護

グループホーム ひだまりの家

広報委員会 (高橋(未)・高橋(和)・佐藤

高橋(由)・柴田)

〒019-0703

秋田県横手市増田町吉野字梨木塚 101-1

TEL 0182(55)1414

FAX 0182(45)5577

メールアドレス <http://yokote-fukuzuyukai.jp>

